

平成19年

3月号

512

広報 いまぶつ

発行／青森県今別町 編集／総務課企画担当 ☎ 0174(35)2001 FAX 0174(35)2298
今別町ホームページアドレス <http://www.imabetsu.net/pref.aomori.jp>



絵本作家・澤田としぎが創る巨大絵本完成

関連記事は5ページへ掲載

平成18年今別町文化・スポーツ賞授与式

町の名誉と誇り

平成18年今別町文化賞・スポーツ賞授与式が、1月26日開発センターで行われました。

文化賞は、「東郡中学校弁論大会」創作の部で第1位の澤田大樹さん（今別中3年）が受賞され、スポーツ関係では、全国高校総合体育大会サーブルで6位の澤田稔章さんをはじめ、15名が受賞しました。

授与式では、相内利男教育委

員長が「何事も、健康な心と体が有ればこそ出来ることです。

若い皆さんの不断の努力と忍耐から得た豊かな体験、これからも活動を通じて、さらに心身を鍛え、技を磨き自分の将来の夢の実現に活かして下さい」と式辞を述べました。

受賞者を代表して、澤田稔章さん（今別高3年）が「この受賞を契機に、今後増々勉学に励み、スポーツ及び文化活動の振興に努力していきます」とお礼を述べました。

※受賞者名及び主な戦績

【文化賞】

- ☆澤田 大樹（今別中3年）
 - ・東郡中学校英語弁論大会 創作の部 第1位
 - ・県中学校英語弁論大会 創作の部 出場
 - ・中学校総合文化祭英語弁論 ステージ発表

【スポーツ賞】

- ☆澤田 悠太（今別中1年）
 - ・全国少年フェンシング団体大会 第4位
- ☆猪ノ口貴史（今別中3年）
 - ・全国少年フェンシング団体大会 第4位
- ☆澤田 大樹（今別中3年）
 - ・全国少年フェンシング団体大会 第4位
- ☆森田 佳菜（今別中2年）
 - ・県ジュニアフェンシング大会 第3位
- ☆神 正信（今別高2年）
 - ・第61回国民体育大会 少年男子 第6位
- ☆下川 英知（今別高2年）
 - ・第61回国民体育大会 少年男子 第6位
- ☆相内 秀紀（今別高2年）
 - ・県春季大会 フルーレ団体 第1位
- ☆本郷 康幸（今別高3年）
 - ・第59回県高校総体 男子エペ 第1位
- ☆澤田 稔章（今別高3年）
 - ・第61回国民体育大会 少年男子 第6位
- ☆嶋中 智慧（青北高1年）
 - ・第59回県高校総体 女子フルーレ 第2位
- ☆高桑 健（青森第一高等養護学校2年）
 - ・第6回全国障害者スポーツ大会

陸上の部	400m走	第2位
	100m走	第3位

【奨励賞】

- ☆山内 麻未（今別中3年）
 - ・県中体連夏季陸上競技 砲丸投げ 第7位

【少年スポーツ賞】

- ☆澤田 朱里（今別小5年）
 - ・全国少年フェンシング大会 決勝進出
- ☆最上茉莉菜（今別小6年）
 - ・全国少年フェンシング大会 決勝進出

青森県民駅伝【努力賞】

- ☆上野 星（今別中3年）
 - ・3年以上選手として活躍された。



代表でお礼を述べる澤田稔章さん

『私にとって福祉とはなにか？』

第25回今別町社会福祉大会開催

「今別町社会福祉大会」が、2月9日開発センターにおいて開催されました。

同大会は、社会福祉協議会主催で行われ、町内の老人クラブ会員や連合婦人会、ボランティアら約200人が参加しました。

活動報告では、町内会や老人クラブの代表者が「私たちが福祉のこころを感じるとき！」をテーマに、体験したことや活動内容が発表され、助言者で町民



アトラクション！今別保育園児、遊戯披露



県共同募金会会長感謝状を受ける井関さん（写真右）

生委員児童委員協議会会長太田邦彦氏から、各団体ごとの活動内容への助言が行われ「今後、積極的にできる事をマイペースに実践して行く、それが福祉のこころへの一歩ではないでしょうか」と述べていました。

このほか町の地域福祉の発展に貢献した町民をたたえ、表彰・感謝状が贈られ、参加者は、「福祉の心」について認識を深めました。



助言者：太田邦彦氏



各団体に活動報告を行う代表者の方々、（中央）助言：太田氏、司会：入江氏（社協事務局長）

【表彰状・感謝状授与者】

☆町の部

◆福祉関係表彰

・田中幸子
・山内和子
・相内金作

◆ボランティア奉仕活動表彰

・島中みつ
・澤田智子
・相内照江
・小内ルニ
・吉澤友子
・工藤タケ
・石澤フサケ
・太田俊一

◆社会福祉協議会役員感謝状

・小嶋庄三郎
・木村正徳

◆共同募金浄財感謝状

（個人）
・太田榮子
（団体）
・相内建設（株）
・住吉歯科医院
・（有）其田商店
・（株）武蔵屋
・（株）小鹿産業
・（株）チャフローズコーポレー
・シヨン青森事務所

☆伝達の部

◆青森県社会福祉大会会長表彰

（個人）嶋中賢一
（団体）浜名ボランティア

◆青森県共同募金会会長感謝状

・井関文治

無事故、無火災を祈願

今別町消防団による平成19年鎮火祭が、2月11日今別八幡宮において行われ、小鹿町長や横岡消防団長、各分団長ら30人が参加し、今年1年の無事故、無火災を祈願しました。鎮火祭神事は、参加者全員によつて行われ、小鹿町長より訓示、横岡団長からのあいさつがありました。

その後、町消防団幹部らによる、各屯所へ出向いての検閲を行い、時折雪が降るあいにくの天候でしたが、横岡団長から「火災や災害に備えて、日頃から万全な態勢を整えていただきたい」と訓示があり、参加した団員一同は気を引き締めていました。



町消防団幹部による祈願。



第4分団、寒さをこらえての検閲

町連合PTA研修会

「小・中学校を見通した子育て」

2月9日、今別町連合PTA（工藤清子会長）主催で会員相互の教養を高めることを目的とした研修会が行われました。

研修会では、長年同PTA活動に貢献された方々を表彰し、その後県総合学校教育センター教育相談課長、竹山時彦氏による「小・中学校を見通した子育て」と題して講話が行われました。竹山先生は、以前今別に赴任していた頃の思い出話や不登校、いじめ、犯罪、不良行為等の実態と現在の子どもを取り巻く環境の変化にどのように対応していくか話してくれました。なかでも「子どもが各時期における発達課題を達していないため、社会環境の変化の中で生きる力を身につけていない。親に対しても説得力がない、信用できない、安心できないのが実状である。子どもをどう育てていくかは両親、家庭、地域の関わり方が大切であり、一人ひとりが使命感と博愛をもつて時間をかけ、対話を持つことが重要です。」と話してくれました。

参加者は、貴重な講話に興味津々に聞き入っていました。

☆表彰者は
次のとおりです。

・今別小学校
相内 優賀（鍋田）
宮越 龍美（今別）

・今別中学校
泉 幸美（大川平）



講話を行う竹山先生

『菊の病害虫防除を中心とした花き栽培について』

2月9日、荒馬の里活性化センターにおいて「菊の病害虫防除を中心とした花き栽培について」の講習会が開催されました。

講師として、東地方農林水産事務所普及指導室の職員による、菊の病害虫についての説明では、参加した当町や外ヶ浜町の菊生産者や東つがる農協などの関係者が、防除時期、使用農薬について、メモを取りながら熱心に聞いていました。



熱心に栽培方法を学ぶ生産者の方々！



おばあちゃん？休憩中ですが、余裕の笑顔でVサイン



老人クラブとは思えない華麗なジャンプ？まだまだ行くよ～。

第21回今別町ふれあい 福祉スポーツ大会開催

今別町社会福祉協議会主催のふれあいスポーツ大会が、1月19日町立体育館で開催されました。

この大会は、軽スポーツを通して、交歓の輪を広げながら障害を持つ人々に対する理解を深め、ノーマライゼーションの理念の浸透を図るために行われ、参加した町内老人クラブやかもめ作業所、今別中1・2年生、ボランティアの方々約200人が軽スポーツで汗を流しました。

参加者は世代間の交流を深めながら、共に8種目の競技を楽しんでいました。

ノーマライゼーションとは？

「高齢者や障害者、子ども、女性男性すべての人々が、人種や年齢身体的条件に関わりなく、自分らしく生きたいところで生き、したい仕事や社会参加ができる、そうしたチャンスと平等に与える」みんなが一緒に暮らせる社会が当たり前だとする考え方を言います。

【大会結果は、次のとおりです】

- ▼優勝 かもめ作業所チーム
- ▼準優勝 白鳥チーム
- ▼第3位 浜名チーム
- 殊勲賞 山内あき
- 敢闘賞 澤田洋子
- 技能賞 蝦名正一



抜群のチームワークで優勝を飾った、かもめ作業所のみなさん
来年も、連覇を目指してがんばって下さい



大五郎に入った100本の割箸！出し入れに悪戦苦闘



殊勲賞
山内あきさん



敢闘賞
澤田洋子さん



技能賞
蝦名正一さん

巨大絵本完成！

この事業は、東青地区子ども読書推進事業として、東青地区読書団体や公民館などが連携・協力し、絵本づくりの楽しさを学びながら、読書に関心を持つてもらいたいとの願いから、蟹田出身の絵本作家、沢田としきさんを講師に東青地区の小学生22名が参加し、巨大絵本と一緒に作りあげました。

今回は「旅する絵本、絵本という旅」をテーマに、蟹田地区の3つのポイント（蟹田川、一本松、観瀾山）を巡り小さな旅をしました。旅の途中で、地域の方々からお話を聞いたり、自然観察や木の葉や貝殻などを採集しながらイメージをふくらませ、絵本の骨格創りを行い、縦230cm横180cmの巨大キャンパス8枚に描きました。

完成した8枚の巨大絵本は、東青地区の公民館や小学校に展示され、1月31日に今別小学校へ展示され、2月15日までの約2週間一般公開されました。



左から読み！とにかく大きな絵本が8枚、展示された絵本は天井から床までとにかく大きい！



清次流：大澤美穂さん
決まっていますね！



各種イベントに積極的に参加している
「つがる海峡ちやか親童」のみなさん！

婦人芸能祭 にぎやかに開催



昨年から参加している、砂ヶ森婦人会のみなさん！



カラフルなドレス、似合ってます。沢山の観客で賑わいました。



今別町連合婦人会主催の第17回婦人芸能祭が、2月11日開発センターで行われ、会場には町内外から約200人の観客が訪れました。

各地区の婦人会などによる踊りが次々に披露され、三厩婦人会や青森城博吟詠会なども参加し、季節は真冬ながらも会場は真夏のような熱気に包まれていました。

途中、黒石ななこ（澤田ひろ子）さんが登場し「国民年金」について、独特な話術で

簡単に、とても分かりやすく説明されました。

芸能祭のトリは、今別連合婦人会のみなさんによる「マツケンサンバ」、簡単そうに見えて実は難しいサンバですが、練習を重ねて息の合った踊りが披露され、何処からともなく聞こえてきたアンコールに応え、もう一度マツケンサンバを踊り、会場は笑いと拍手が鳴り響いていました。



息の合ったサンバ、一緒に踊りだす～、オーレー、オーレー！



青森城博吟詠会のみなさん



左から下川選手、相内選手、神選手

第31回全国高校選抜大会東北予選会が、1月27日から28日に岩手県一関市で開催され、青森県代表として今別高校フェンシング部男子が出場しました。

選手は、昨年の国民体育大会で6位入賞した神正信選手と下川英知選手がチームの柱となり順当に勝ち進む中で、相内秀紀選手も大事な場面で勝利。決勝まで勝ち進みましたが、決勝では中盤のリードを守れず、後半に逆転され惜しくも準優勝でした。

今月23日から25日に埼玉県新座市で開催される、全国高等学校選抜大会への出場が決まっております。選手たちは「全国では一つでも多く勝ち進みたい」と抱負を述べていました。

惜しくも2位
しかし5年連続全国選拔出場



こんにちは。保健師です。

～すすめよう 健康いまべつ21～

今月は学校保健会からのお知らせです。

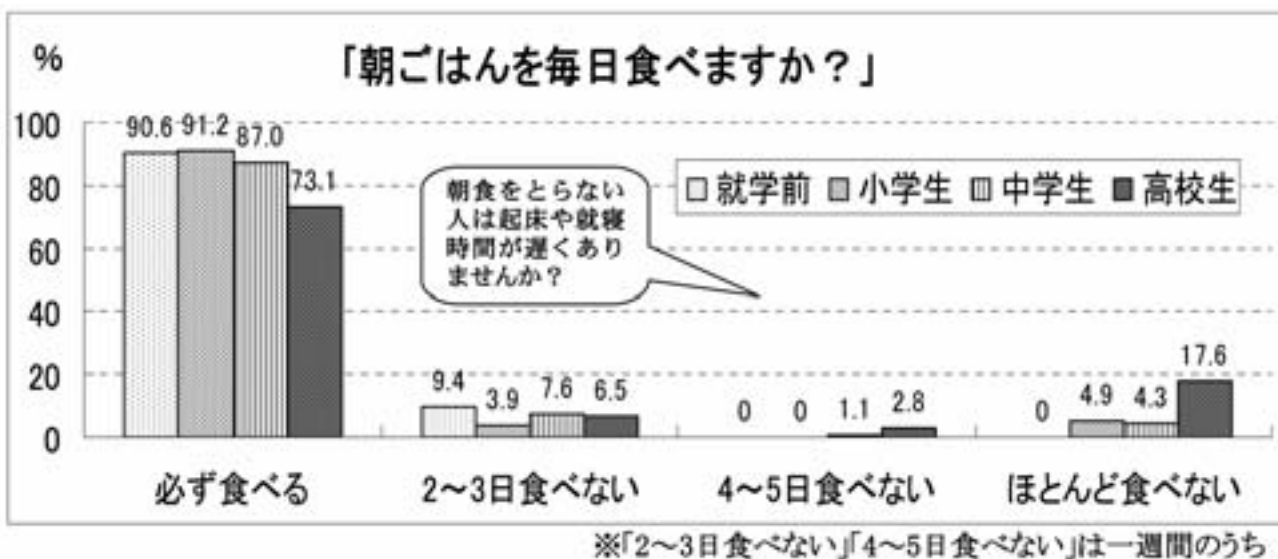


早寝、早起き、朝ごはんを！

今別町学校保健会では昨年12月に就学前幼児・保育園児、小中高生を対象に「食生活についてのアンケート」を実施しました。就学前と小3までは保護者の記入をお願いしました。保護者の皆様ご協力ありがとうございました。今後の学校保健会の活動の中で結果を報告していきたいと思えます。今回は、「朝食摂取」について結果を一部ご紹介します。

朝食については就学前、小学生は「必ず食べる」が90%を越え、中学生は87%、高校生が73.1%と上にいくにしたがい朝食はとられていませんでした。しかし、前回15年度の結果と比べて小中高生とも「必ず食べる」はやや高くなっていますが、高校生では「ほとんど食べない」も高く、必ずしもよい結果とはいえないようです。

「朝食をとらない理由」は「食欲がない」「時間がない」が理由として多く、就寝時間や起床時間、おやつを含めた食事などに関連があると考えられます。



●生活リズムを整え体調を良くするためには「朝食をとること」が一番大切です。

ロールサンド上手にできました！



今別保育園でのクッキングのようす



脳はとてもおいしいん坊！
栄養の10分の1は脳で使われています。朝食を抜くと脳は栄養が足りなくなってしまうので、集中力がなくなってしまいます。

朝食は成長期の子どもたちにとってまた、一日の生活のために欠かせないものです。

家族みんなの健康のためにも食生活を見直し、朝食欠食ゼロを目指しましょう！

山林と人のかかわり

— 今昔 — (土)

— これからの施業について (二) —

自然の力 といことが、これからの施業の根底であると言えるでしょう。四手井博士の一般むけの森林についての著作には、いくつもの名言があります。

自然林を皆伐した一斉人工林は、豪雨による災害、病虫害に著しく弱いということも早くに述べ、収穫するための造林について「要はすぐれた森林をつくる」ことであり、短伐期で木材生産をする造林という考えは、正しい道ではない、と警告していました。

平成17年度、第二次小泉内閣への林政審議会の答申も、そうした考え方が反映されています。

「わが国の森林整備は造成を基軸とする段階から、森林を健全な状態に育成し、循環させる質的充実を基軸とすべき段階」であると述べ、私有林も含め温暖化を防ぐため、CO₂を森林に固定するなど「公益的機能の高度発揮を図るための森林施業」も促進するとしています。

す。その具体的な進め方の例は、森林総合研究所と、関東森林管理局の企画による、これまでの人工スギ、ヒノキ林をどうするかという「針葉樹人工林の生態的管理」などに見ることが出来るでしょう。茨城県七会村の大沢源流部(316ha)の一部、21haを対象とする実験区です。できるだけ自然に近づけるといのがその目標です。森林が人の目に、どのように親しみのあるものに映るかという、景觀のデザインが、その大きな出発点です。具体的には、針葉樹と広葉樹を次のように組み合わせたモザイク林に変えようというものです。

(1) 針葉樹区域
路網の整備された中間斜面を間伐し、良質材生産を目指す高齢級林分へ誘導する。(つまり、120年伐期の長伐期施業に変えるということです。)

(2) 溪畔林を残す
沢の谷底の河川流域を保全し、野生生物の生息場所とし、野生動物が行き来する回廊状の部分を確保する。(幸い、この源流部には人工植栽されて110年たったケヤキやカツラの人工林がありました。これらを保全し更に広葉樹林を形成しようとするものです)

(3) 針広二段区
斜面上部の人工植栽木については、伐採せず、広葉樹が進入するよう間伐して針広混交林とする。

(4) 広葉樹育成区
屋根部や急傾斜地、岩石地など人口植栽してはならない所は、林地保全ができるよう、広葉樹林へ誘導し維持する。

こうした実験区の取り組みは具体的な解決策の一步として評価できます。当然ながらこの事業は公的予算による直轄事業です。わが町そして津軽半島の山々にも、同じような取り組みができるのか、皆さんと一緒に考えていきたいものです。



澤田 瑞穂さん
(今別八幡宮宮司)

水道担当からお知らせ！ ～検針日変更及び納付期限の変更～

平成19年4月から、水道メーター検針日を毎月15日～20日に行います。

検針日の変更に伴い、一般請求者(口座引落除く)の納付期限が、請求月の末日となりますので、確認の上、納付期限内に納付して下さいをお願いします。

また、変更に伴い3月分及び4月分の納付書に記載される納付期限については、4月30日となりますので、ご了承願います。

国保からのお知らせ！

平成19年4月1日から70歳未満の入院時の医療機関での高額医療費の支払いが自己負担限度額までとなりました。(70歳以上はすでに限度額が適用済)

この制度では、あらかじめ役場の窓口で「限度額適用認定証」の交付を受けていることが必要です。認定証を病院の窓口に表示すると自己負担限度額までの支払いとなります。(所得で限度額は異なります。)

また、非課税世帯の場合は、食事代等の減額認定がありますので、年齢にかかわらず入院時には早めに役場窓口にご相談ください。

役場町民福祉課(町民担当) TEL 35-2001



高桑うめさん
(大川平)



第 12 話

おばあちゃんのお話

富山県と青森県民性の差『最終話』

昔、「富山人の暮した後は草木も生えぬ」と言ったという。それは悪い意味でなく、物を大切に節約・我慢・いざという時の貯えに部落民が一致し、その結果が県民性に根付いたものという。

短い間でしたが夫の実家、富山県五個山は不便で有名な集落で暮しました。

今別の尖岳に似た山の裾野で、昔、源平の戦に敗れた残党の子孫で、部落名も駅名も平の文字が多い。食べ盛りの夫の甥や姪達が5・6人、そこへ私達の引揚です。

驚きは部落民の明るい挨拶でした。痩せ衰えた私達をねぎらい「大変苦労なさっただろう、ゆつくり休んで元氣になりや」とか「ここはまだ余裕があるで」とか、何年ぶりかで白米のご飯や野菜の煮付、決して贅沢でなく、今どきこんな食事の出来たことに今も感謝の気持ちでいっぱいです。毅然とした祖父の写

真、立派な仏壇に手を合わせ、無事で帰れた報告をした。翌日から親戚の方達が持つてきてくれた、塩あんのぼた餅は美味しかったです。

習慣で初対面の方へ挨拶のてなしだとか、どの人も言葉使いの優しさ、明るい挨拶と礼儀の正しさ、敗れても平家の末裔だなと感心するのみでした。一応私一人で青森の実家に帰郷となり、その辺の記憶はあまりありません。

四人の兄達は無事に引揚げた私を大歓迎してくれ、年老いた両親と家族で祝ってくれました。凶作の続いた後なので、その晩の夕食は大根の力デ飯、秋でしたので、菜っ葉の味噌汁も懐かしく美味しかった。故郷があつて帰って来れたことが嬉しかった。でも、村の人は勿論、近所の人達も「ウメ大変であつたべ、よく元氣で帰れたな」の言葉等はなく、また邪魔者が増えた感じでした。長期滞在も出来ず、

兄が同伴し再び富山に戻りました。その後、九州熊本県に落ちつき永住するはずで、夫が初対面の挨拶でと反対方向に立寄ったのが、青森県今別町に永住することになり、村八分的な辛い思い、それが励みとなりそれなりの成功に、今では地域の皆さまでに感謝して暮しています。

長女が管理栄養士県立中央病院勤務、長男が小学5年の時、再度五個山に家族で帰郷し「男は故郷へ錦を飾るもの」が実現出来ました。

その頃は日本経済の高度成長期、しかし、五個山の高度成長期は特別がつくんです。富山県の冠婚葬祭は、親が亡くなつても経費は4・5千円で済む。青森は供花だけでも見栄の一言です。翌日、軽トラで捨てるのです。今一度、足元を見つめ直し反省すべきでないかと、元総理がいったように、末端地域社会こそ住民が一体となり、智慧を出し合い活性化を進めるべき、町のアンケート問11で、中高生の自分が変えるべきに同感、各自が節約、明るい挨拶する事、返す事それが暗い青森県から、明るい青森県民性へと印象づいて行くのでないでしょうか。最後に、一年間拙ない作文を読んでいただき、励ましのお便り、電話など沢山の元気を有難うございました。

納付の期限をお忘れなく！

平成18年分の確定申告と納付の期限は次のとおりです。

◎申告所得税

平成19年3月15日(木)

◎消費税及び地方消費税

平成19年4月2日(月)

納付の対象となる方は、納付書をご自分で記入のうえ、金融機関等又は税務署の窓口で納付してください。

また、窓口での納付以外に、金融機関の預貯金口座から自動的に引き落としとなる「振替納税」がご利用になります。

振替納税は、納め忘れや金融機関に現金を持ち運ぶ必要がなく、確実・便利・安全です。

(振替口座をご利用の方の振替日)

◎申告所得税

平成19年4月20日(金)

◎消費税及び地方消費税

平成19年4月26日(木)

■ご注意ください！

納付期限を過ぎてから納付されますと、延滞税が加算されます。

また、申告が期限後となった場合は、振替納税制度・延納制度は利用できなくなります。

詳しくは、青森税務署管理・徴収第一部門(017-776-4244)にお尋ねください。

駐在所からのお知らせ！

1, 後を絶たない「振り込め詐欺被害」

これまで何度も注意してきましたが、依然として「振り込め詐欺」の被害が後を絶ちません。警察では、懸命に捜査していますが、県外居住者の犯行が主であり、なかなか思うようにいかないのが現状です。

そこで被害に遭わないためにも、次のことに注意しましょう。

- ・身の覚えのない葉書には、絶対電話をかけないでください。
- ・すぐに判断し振り込まないで、本人に確認しましょう。
- ・一人で判断しないで、必ず誰かに相談しましょう。

2, 中型免許が新設されます

平成19年6月から、「中型免許（車両総重量5トン以上11トン未満）」が新設されます。これからの区分は次のようになります。

	普通免許 (18歳以上)	中型免許 (20歳以上、運転経験2年以上)	大型免許 (21歳以上、運転経験3年以上)
車両総重量	5トン未満	5トン～11トン	11トン以上
最大積載量	3トン未満	3トン～6.5トン未満	6.5トン以上
乗車定員	11人未満	11人～30人未満	30人以上

詳しくは、最寄りの警察署・駐在所へお問い合わせください。

連絡先 ・外ヶ浜警察署 22-2211 ・今別駐在所 35-2029

厚生年金の分割について

離婚した場合に厚生年金を分割できるようになる「離婚時の分割制度」が平成19年4月から実施されます。基本的な仕組みは次のとおりです。

- ① 対象となるのは、平成19年4月1日以降に成立した離婚ですが、平成19年3月31日以前の婚姻期間も対象になります。事実婚でも、届出により相手に扶養されていると認められた第3号被保険者期間であれば年金分割の対象期間になります。
- ② 離婚した場合、婚姻期間中の保険料納付記録（標準報酬月額・標準賞与額）を夫婦間で分割できるようになります。
- ③ 分割の割合は、夫婦双方の対象期間における保険料納付記録の合計額は上限2分の1です。
- ④ 分割割合については夫婦間の合意が必要です。原則、離婚後2年以内に社会保険事務所に請求します。もし、合意がまとまらない場合は、どちらか一方の求めにより、裁判所が分割割合を決めることができます。
- ⑤ 年金分割を受けるためには、その本人が受給資格を満たす必要がありますので、離婚後の保険料も納め忘れのないようご注意ください。
- ⑥ 分割された年金は夫の死亡後も受け取れます。また、厚生年金（報酬比例部分）の額のみに反映し、受給資格期間には反映されず基礎年金の額にも影響しません。

詳しくは、お近くの社会保険事務所までお問い合わせ下さい。

TEL 017-734-7498

青年国際交流事業に参加しませんか！

- 内閣府では、平成19年度に実施する国際交流事業（「国際青年育成交流」「日本・中国青年親善交流」「日本・韓国青年親善交流」「世界青年の船」「東南アジア青年の船」）の参加青年を募集しています。
- お問い合わせは、内閣府政策統括官（共生社会政策担当）付国際交流第1担当
（03-3581-1181、<http://www.cao.go.jp/koryu/>）
または青森県青少年・男女共同参画課（017-734-9224）

平成19年4月2日から 米・大豆の加入手続きが 始まります！

～ 品目横断的経営安定対策 ～



◆対象農業者：「意欲と能力のある担い手」

認定農業者（4ha以上）、特定農業団体等（20ha以上）

〔※経営規模要件には、中山間地域の地域特例や所得水準の所得特例等がありますので、関係機関にご相談ください。〕

◆対象農産物：生産条件不利補正対策（麦・大豆）

収入減少影響緩和対策（米・麦・大豆）

◆加入手続き：米・大豆作付者（19年4月2日～7月2日）

◇◇ 詳細は、農政事務所、各地域課、各統計・情報センターに問い合わせ下さい ◇◇

～ お問い合わせ先 ～

加入・相談窓口

東青・下北地域 → 青森農政事務所 農政推進課 TEL 017-777-3512

相談窓口

東青・下北地域 → 同青森統計・情報センター TEL 017-734-5514

ほか、市町村・農協・担い手支援協議会

町に住所を有する3歳以下（平成15年4月2日誕生日以降）の子どもさんを掲載しています。

（母 佐恵子さんの願い）

若木が嵐の中で育つように、厳しい世の中に負けず、逞しく育って欲しい。

勇樹

ちゃん

入江 奨さん
（大泊）の長男



35 町のたから

戸籍の窓口

（1月1日から31日の届出分）

お悔やみ申し上げます。

阿部	正	(68)	今	別
田中	すも	(90)	今	別
佐藤	光雄	(92)	今	別
小鹿	久吉	(88)	大川	平
藤巻	茂三	(81)	砂ヶ	森
柿崎	イ	(70)	奥	平部
今	榮	(80)	山	崎
太田	節子	(83)	中	沢
澤田	政光	(78)	山	崎

掲載を希望されていない方は、届出での時に町民福祉課町民担当へ申し出下さい。また、東奥日報・東奥ウェブについても同様申し出て下さい。

今別の姿（平成19年1月31日現在）

面積	125.28km ²
人口	3,885人（-19）
男	1,833人（-11）
女	2,052人（-8）
世帯数	1,649（-3）

（ ）内は前月比



◆行政相談所開設のお知らせ◆

とき 平成19年3月10日（土）

午前10時～午後3時

ところ 中央公民館

行政相談委員 成田 りせ子

☎35-3860

当日、用事等で来所できない場合は、自宅でも受付しますのでお気軽にご連絡下さい。

相談は無料で秘密は守ります。

登下校時の見守りや、パトロール等を実施する
学校安全ボランティアなどにご協力ください。



3月1日～4月10日までの行事予定

※行事予定名・開催時間(受付時間)開催場所・担当課を掲載しています。

3月1木	行政連絡員配布日(全町)	21水	春分の日
2金	今別高校卒業式	22木	
3土		23金	
4日		24土	
5月	議会運営委員会 10:00～(役場議場)議会事務局	25日	今別町農業委員選挙投票日
6火	今別中学校卒業式	26月	今別小・中学校修了式
7水		27火	
8木		28水	
9金	第5回キクの会 10:00～(開発センター) 3月定例会開催 ～16日まで(役場議場)	29木	
10土	行政相談 10:00～15:00(中央公民館)	30金	
11日		31土	
12月		4月1日	
13火		2月	
14水	予防接種 13:00～(開発センター)	3火	
15木	行政連絡員配布日(全町)	4水	
16金		5木	
17土		6金	
18日		7土	
19月		8日	青森県議会議員選挙投票日
20火	今別小学校卒業式	9月	今別小・中学校入学式
		10火	

編集後記 わのひろい

記録的な大雪だった去年に比べて、今年は全
く雪が積もらない?。
例年、雪投げに汗を流しているのが、懐かしい
ような・・・。

先頃行われた婦人芸能祭では、元気なかつちゃ
の(自分たちで振付を考えたのかは不明ですが)
とてもチャーミングな踊りを見ることが出来ま
した。私が一番印象に残っているのは、キンパ
ツ・ギンパツの女性の方々、お年は若かったと
思います。歌詞の通り「サンバに乗って踊りだ
す・・・」みんな頭から足の先までピタ揃い、
思わずチョンマゲを着けてステージで歌いたい
と思ったほど素晴らしい踊りでした。

もう一つ印象に残っているのは、黒石ななこ
さんによる国民年金(クニタミトシカネ)トー
クです。さすが、黒石八郎さんから伝授した絶
妙なトークで「クニタミトシカネ」の必要性や?
重要性?偉大性について、面白おかしく、とて
も分かりやすく、会場のみなさんにとって興味
深いトークだったと思います。ななこさん、今
度トーク術の伝授お願いします。

3月に入り、世間では入試や卒業式、そして
入学式など、何かと忙しい時期になりますので、
健康管理は万全に、ウコンも結構いいですよ!
一年間続けてきたこのコーナー『わのひろ
い』も最終回となりました。一年間読んで下
さったみなさん、本当に有難うございました。
4月からは、「おらのひとこと」がスタ
トしますので宜しくお願い。
『それでは・・・』

《平寛》